

# ☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和元年7月31日 VOL.114

## 全国に本市の認知症の取り組みを発信！！

令和元年6月25日（火）TKPガーデンシティ仙台で開催された、認知症介護研究・研修東京センター主催の「2019年認知症地域支援推進員研修」において、本市の認知症地域支援推進員2名が、認知症の取り組みを報告しました。

本研修の目的は、全国の市町村に新たに認知症地域支援推進員として配置された人（配置予定を含む）228名が参加し、認知症施策の方向性を理解し、認知症施策の推進役を着実に果たしていくための知識・技術を習得するものです。

「藤枝市の認知症施策について」と「認知症支援ネットワークガイド第4版の作成までの経緯」を報告し、参加者からは、「ケアパスに家族や支援者の声を反映させている」「継続的に見直しを行っている」「物忘れ相談シートの活用が参考になった」と感想がありました。

**※認知症支援ネットワークガイドとは**  
認知症と診断された方『認知症かもしれない』と不安に思っている方やそのご家族に認知症の症状に沿った相談窓口や、状態に応じて受けられる支援を案内し、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために活用するガイドブックで、市内の地区交流センターや薬局等で配布しています。

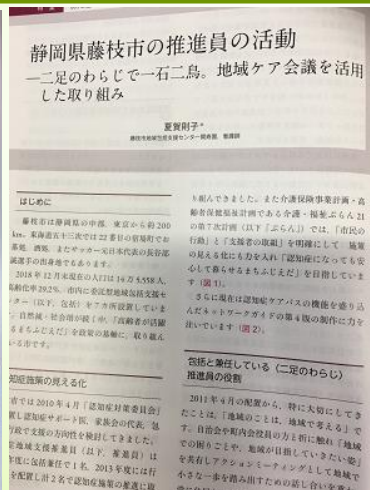


### ※認知症地域支援推進員とは

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、認知症の容態の変化に応じすべての期間を通じて必要な医療・介護等が**有機的に連携したネットワークを形成し、認知症の人への支援を効果的に行うことが重要とされています。**そこで、市町ごとに**認知症地域支援推進員**を配置し、医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の間の**連携を図るための支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務等**を行うことが求められています。

本市は平成23年に地域包括支援センター開寿園に兼任で1名、平成25年に市に専任で1名、計2名の認知症地域支援推進員を配置しています。

## 『地域リハビリテーション』の特集に 本市認知症地域支援推進員の活動が掲載されました！！



三輪書店発行 地域リハビリテーションvol.14の特集『認知症地域支援推進員の活動』に地域包括支援センター兼任推進員立場から「～静岡県藤枝市の推進員の活動 二足のわらじで一石二鳥 地域ケア会議を活用した取り組み～」として地域ケア会議の経緯と実際について紹介し、専門職がそれぞれの強みを生かし繋がりを大切にしながら、地域づくりの一員になることの大切さを伝えています。

本市では今後も『認知症の人と家族の声』を大切に、認知症施策を展開していきます。